

お知らせ

当協会静岡支部(田島潤一支部長)が、平成 31 年(2019 年)2 月 26 日・28 日の 2 回に亘り、「道路啓開実働訓練」に参加しました。

同訓練は、昨年、当協会静岡支部をはじめとする5つの業団体が締結した、「災害時における応急対応業務に必要な資機材及び石油燃料の確保に関する協定」を踏まえ、未だ協定の締結がされていない静岡県西部地区及び、東部地区についても業団体間の連携を更に深めるべく実施されたものです。主な訓練内容は次のとおりです。

【2 月 26 日／開催場所:旧浜松土木事務所新居支所隣地】

●主催:静岡県西部地域道路啓開検討会事務局(国土交通省浜松河川国道事務所、静岡県西部地域局)

●訓練出席者:当協会静岡支部会員の日本キャタピラー(同)相馬理事並びに竹林氏、松本氏、同支部・影山事務局長

●主な訓練内容(市道での訓練):①災害対策基本法 76 条の 6 に基づいた道路区域指定並びに被災地域道路パトロール、道路看板の設置②照明車両の要請③車両の撤去並びに滞留車両(自走可)の移動、バックホーを用いた放置車両の移動——など。

【2 月 28 日／開催場所:駿東軍清水町 狩野川右岸河川敷】

●主催:静岡県東部地域道路啓開検討会事務局(国土交通省沼津河川国道事務所、静岡県東部地域局)

●訓練出席者:静岡支部・影山事務局長

●主な訓練内容(地震発生により、大津波警報が発令されたことを想定した、国道での訓練):①災害対策基本法 76 条の 6 に基づいた道路区域指定並びに被災地域パトロール、道路看板設置、くしの歯ルート設定訓練②津波による瓦礫の除去訓練③駿東伊豆消防本部による、救出訓練——など。



バックホーを用いた放置車両の移動訓練の様相
(2019.2.26)



瓦礫除去訓練の様相(2019.2.28)